年間授業計画　新様式例

高等学校 令和7年度（３学年用）教科　　水産　　科目　総合実習（船舶運航系）

教　科：　水産　　科　目：　総合実習（船舶運航系）　　単位数：　6　単位

対象学年組：第　3 学年　B　組

教科担当者：早川、佐藤、木村、

使用教科書：（ 船舶運用、航海・計器、図説海上衝突予防法・海上交通安全法・港則法　　）

教科　水産　　の目標：

【 知 識 及 び 技 術 】　水産や海洋の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　水産や海洋に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　職業人として必要な人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目　総合実習（船舶運航系）　　の目標：

【知識及び技術】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
水産や海洋の各分野について総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	水産や海洋の各分野に関する課題を発見し、水産業や海洋関連産業に関わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	水産や海洋の各分野に関する総合的な知識と技術の実務への活用を目指して自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期							
2学期							
	乗船実習 【知識及び技術】 海洋漁業について総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに関連する技術を身に付け、船舶の運航に必要な知識・技術を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 海洋漁業に関する課題を発見し，水産業や海洋関連産業に関わる者として合理的かつ創造的に解決策を見いだす。 【学びに向かう力、人間性等】 海洋漁業に関する総合的な知識と技術の実務への活用を目指して自ら学び，水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む。	○航海実習 ・船内生活 ・出入港作業 ・航海当直業務 ・食事当番 ・避難訓練 ○海洋・気象観測 ・海上気象通報に関する観測 ・海況漂流物等目視調査実習 ・データ入力・分析・通報 ○寄港地活動 ・水産関係施設見学 ・船舶関係施設見学 ・寄港地関係施設見学	【知識及び技術】 海洋漁業について総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに関連する技術を身に付け、船舶の運航に必要な知識・技術を習得している。 【思考力、判断力、表現力等】 海洋漁業に関する課題を発見し，水産業や海洋関連産業に関わる者として合理的かつ創造的に解決策を見いだそうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 海洋漁業に関する総合的な知識と技術の実務への活用を目指して自ら学び，水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	120
3学期	乗船実習 【知識及び技術】 海洋漁業について総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに関連する技術を身に付け、船舶の運航に必要な知識・技術を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 海洋漁業に関する課題を発見し，水産業や海洋関連産業に関わる者として合理的かつ創造的に解決策を見いだす。 【学びに向かう力、人間性等】 海洋漁業に関する総合的な知識と技術の実務への活用を目指して自ら学び，水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む。	○航海実習 ・船内生活 ・出入港作業 ・航海当直業務 ・食事当番 ・避難訓練 ○海洋・気象観測 ・海上気象通報に関する観測 ・海況漂流物等目視調査実習 ・データ入力・分析・通報 ○寄港地活動 ・水産関係施設見学 ・船舶関係施設見学 ・寄港地関係施設見学	【知識及び技術】 海洋漁業について総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに関連する技術を身に付け、船舶の運航に必要な知識・技術を習得している。 【思考力、判断力、表現力等】 海洋漁業に関する課題を発見し，水産業や海洋関連産業に関わる者として合理的かつ創造的に解決策を見いだそうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 海洋漁業に関する総合的な知識と技術の実務への活用を目指して自ら学び，水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	90
							合計
							210